

平成23年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月19日
上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長
 定時株主総会開催予定日 平成23年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 平成23年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 花田 正倫
 配当支払開始予定日

TEL 0946-22-3875
 平成23年9月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年6月期の連結業績(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期	4,263	20.0	75	—	36	—	29	△48.9
22年6月期	3,553	△4.3	△144	—	△133	—	58	—

(注) 包括利益 23年6月期 51百万円 (48.2%) 22年6月期 35百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
23年6月期	4.72	—	1.5	0.7	1.8
22年6月期	9.24	—	2.9	△2.7	△4.0

(参考) 持分法投資損益 23年6月期 6百万円 22年6月期 3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年6月期	4,861	1,999	41.1	316.98
22年6月期	4,937	1,966	39.8	311.82

(参考) 自己資本 23年6月期 1,999百万円 22年6月期 1,966百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年6月期	287	△84	△80	936
22年6月期	526	△84	△2	862

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00	18	32.4	1.0
23年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00	18	63.6	1.0
24年6月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00	—	—	—

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,500	△22.7	△30	—	△40	—	△50	—	—
通期	3,900	△8.5	50	△33.3	20	△44.4	0	—	—

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) HUE FOODS COMPANY ,LTD 、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P.16「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 1. 連結の範囲に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年6月期	6,610,000 株	22年6月期	6,610,000 株
--------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

23年6月期	302,950 株	22年6月期	302,950 株
--------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数

23年6月期	6,307,050 株	22年6月期	6,307,144 株
--------	-------------	--------	-------------

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、29ページ(1株当たり情報)をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成23年6月期の個別業績(平成22年7月1日～平成23年6月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期	255	10.8	80	147.4	43	—	20	△85.8
22年6月期	230	△9.1	32	△40.1	0	△97.6	146	26.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
23年6月期	3.31	—
22年6月期	23.29	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
23年6月期	4,211		1,986		47.2	315.01		
22年6月期	4,027		1,980		49.1	314.00		

(参考) 自己資本 23年6月期 1,986百万円 22年6月期 1,980百万円

2. 平成24年6月期の個別業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(％表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100	2.0	0	—	△10	—	—
通期	240	△5.9	20	△53.5	20	△4.3	3.17

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点における入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により、上記予想値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、2ページ「1. 経営成績(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(4) 事業等のリスク	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	15
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	16
(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	21
(8) 表示方法の変更	22
(9) 追加情報	22
(10) 連結財務諸表に関する注記事項	23
(連結貸借対照表関係)	23
(連結損益計算書関係)	24
(連結包括利益計算書関係)	24
(連結株主資本等変動計算書関係)	25
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	25
(セグメント情報等)	26
(1株当たり情報)	29
(重要な後発事象)	30
5. 個別財務諸表	32
(1) 貸借対照表	32
(2) 損益計算書	34
(3) 株主資本等変動計算書	37
(4) 継続企業の前提に関する注記	39
(5) 重要な会計方針	40
(6) 追加情報	41
(7) 個別財務諸表に関する注記事項	42
(貸借対照表関係)	42
(損益計算書関係)	43
(株主資本等変動計算書関係)	43
(1株当たり情報)	44
(重要な後発事象)	45

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新興国の経済成長による輸出の増加や政府の経済政策効果で一部に改善の兆しが見られた一方で、急激な円高の進行や厳しい雇用情勢を背景とした個人消費の低迷、さらに東日本大震災の影響が懸念されることから、景気の先行きを見極めることが難しい状況となっております。

当社グループの主力事業であります建設業界におきましては、景気の先行きの不透明感から民間建設投資の回復力は弱く、公共建設投資におきましても、大幅な予算削減により工事発注の減少は継続され、受注環境は一段と深刻さを増し、建設業界を取り巻く経営環境は引き続き厳しい局面が続きました。

このような状況のもと、当社は、経営の二本柱であります建設事業及び砕石事業におきましては、独自の技術力・商品力を活かした積極的な営業活動を行うとともに経営の効率化を推進してまいりました。また第三の柱となるべき酒類事業、環境事業におきましては、売上の拡大と利益の確保に傾注してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は砕石事業は売上減少となりましたが建設事業、酒類事業及びその他の事業の売上増加により42億6千3百万円（前連結会計年度比20.0%増）となりました。

損益面におきましては、売上高の増加及び売上原価の減少により売上総利益は6億7千万円（前連結会計年度比87.9%増）、営業利益7千5百万円（前連結会計年度は1億4千4百万円の営業損失）、経常利益3千6百万円（前連結会計年度は1億3千3百万円の経常損失）、当期純利益は2千9百万円（前連結会計年度比48.9%減）となりました。

なお、事業の種類別セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

公共工事の一層の削減により、建設業界は厳しい環境にありますものの、全社一体となって受注活動に努めてまいりました結果、当連結会計年度の受注高は14億7千6百万円（前連結会計年度比16.0%減）となりました。

受注工事の主なものは、牛頸浄水場1系浄水池耐震補強工事、宮司浜1丁目污水管渠築造工事、阿恵大池公園整備工事であります。

また、完成工事高は21億7千6百万円（前連結会計年度比25.1%増）となりました。

損益面では、厳しい受注競争のもと、グループ挙げて工事原価の削減に努めました結果、営業利益は1億6千7百万円（前連結会計年度比266.5%増）となりました。

(砕石事業部門)

砕石事業は、建設業界全般の不振で砕石需要が減少する状況のもとで、積極的な営業活動を展開してまいりました結果、当連結会計年度の売上高は13億1千3百万円（前連結会計年度比4.8%減）、営業利益は9千7百万円（前連結会計年度比683.9%増）となりました。

(酒類事業部門)

酒類事業の当連結会計年度の売上高は4億1千3百万円（前連結会計年度295.3%増）、若干の営業損失（前連結会計年度は営業損失2千6百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業は売上高3億6千万円（前連結会計年度比9.3%増）、営業利益は1千万円（前連結会計年度は営業損失2千3百万円）となりました。

次期の見通し

わが国経済の今後の見通しにつきましては、東日本大震災の影響による個人消費の停滞や原油等の原材料価格の高騰、また、欧米各国の財政赤字による国際金融市場の混乱による円高基調の継続等により景気の先行きに不透明感が強まるものと思われまます。

建設業界におきましては、震災における復旧・復興工事等の公共建設投資の増加は見込まれますが、被災地以外での新規投資は手控えられることも懸念され、受注競争は一層厳しさを増すものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループは、グループ企業が一体となって経営基盤の安定を図るとともに、建設事業におきましては、低コスト・施工管理能力・技術提案力のより一層の向上、砕石事業におきましては、徹底したコスト意識による製造原価の低減及び製品の販路拡大、酒類事業及びその他の事業におきましては、経営資源の効率的な配分による収益基盤の確立等に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産・負債及び純資産の状況

・資産の状況

資産の合計は、子会社の買収によるのれんや売上債権の回収等による資産の増加はありましたものの、工事の完成による売上債権及び未成工事支出金等の減少により、前連結会計年度の49億3千7百万円から1.5%減の48億6千1百万円になりました。

・負債の状況

子会社の買収による長期借入金の増加はありましたものの、工事の完成による未成工事受入金・工事損失引当金の減少等により、前連結会計年度の29億7千万円から3.6%減の28億6千2百万円になりました。

・純資産の状況

純資産の合計は、当期純利益を計上した結果、前連結会計年度の19億6千6百万円から1.7%増の19億9千9百万円になりました。

② キャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益が4千3百万円であり、売上債権の減少や減価償却の実施等はありましたものの、未成工事受入金や仕入債務の減少等により資金は減少しましたものの、2億8千7百万円の増加（前連結会計年度比45.4%増）となりました。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

砕石事業部門への投資等により8千4百万円の減少（前連結会計年度比微減）となりました。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の増加はありましたものの、長期借入金の返済を行ったことにより8千万円の減少（前連結会計年度は2百万円の減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物は7千3百万円増加し、期末残高は9億3千6百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりです。

	平成21年6月期	平成22年6月期	平成23年6月期
自己資本比率（%）	39.7	39.8	41.1
時価ベースの自己資本比率（%）	15.3	8.9	10.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.3	3.2	6.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	11.9	14.6	7.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、企業体質の強化、財務基盤の安定化を基礎に、将来の投資のための内部留保を図りつつ、安定配当を維持することを基本方針としております。

剰余金の配当につきましては、業績を勘案し、当期及び次期ともに1株当たり3円の普通配当を実施する予定であります。

(4) 事業等のリスク

当社グループの事業に関するリスクについて、投資家の判断に重要な影響を及ぼす可能性があると考えられる主な事項には、以下のようなものがあります。なお、当社グループは、これらのリスク発生の可能性を認識した上で、発生の回避及び発生した場合の対応に努めてまいり所存であります。

① 事業環境の変化

想定を上回る建設需要の減少が生じた場合には、業績等に影響を及ぼす可能性があります。

② 金利水準の変動

金利水準の急激な上昇が生じた場合、業績等に影響を及ぼす可能性があります。

③ 取引先の信用リスク

売上代金を回収する前に取引先が信用不安に陥った場合、業績に影響を及ぼす可能性があります。

④ 退職給付費用

年金資産の時価の下落及び運用利回りが悪化した場合、業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑤ 製品及び商品の欠陥

品質管理には万全を期しておりますが、瑕疵担保責任及び製造物責任による損害賠償が発生した場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑥ 資産保有リスク

営業活動上の必要性から、不動産・有価証券等の資産を保有しているため、時価の変動により、業績に影響を及ぼす可能性があります。

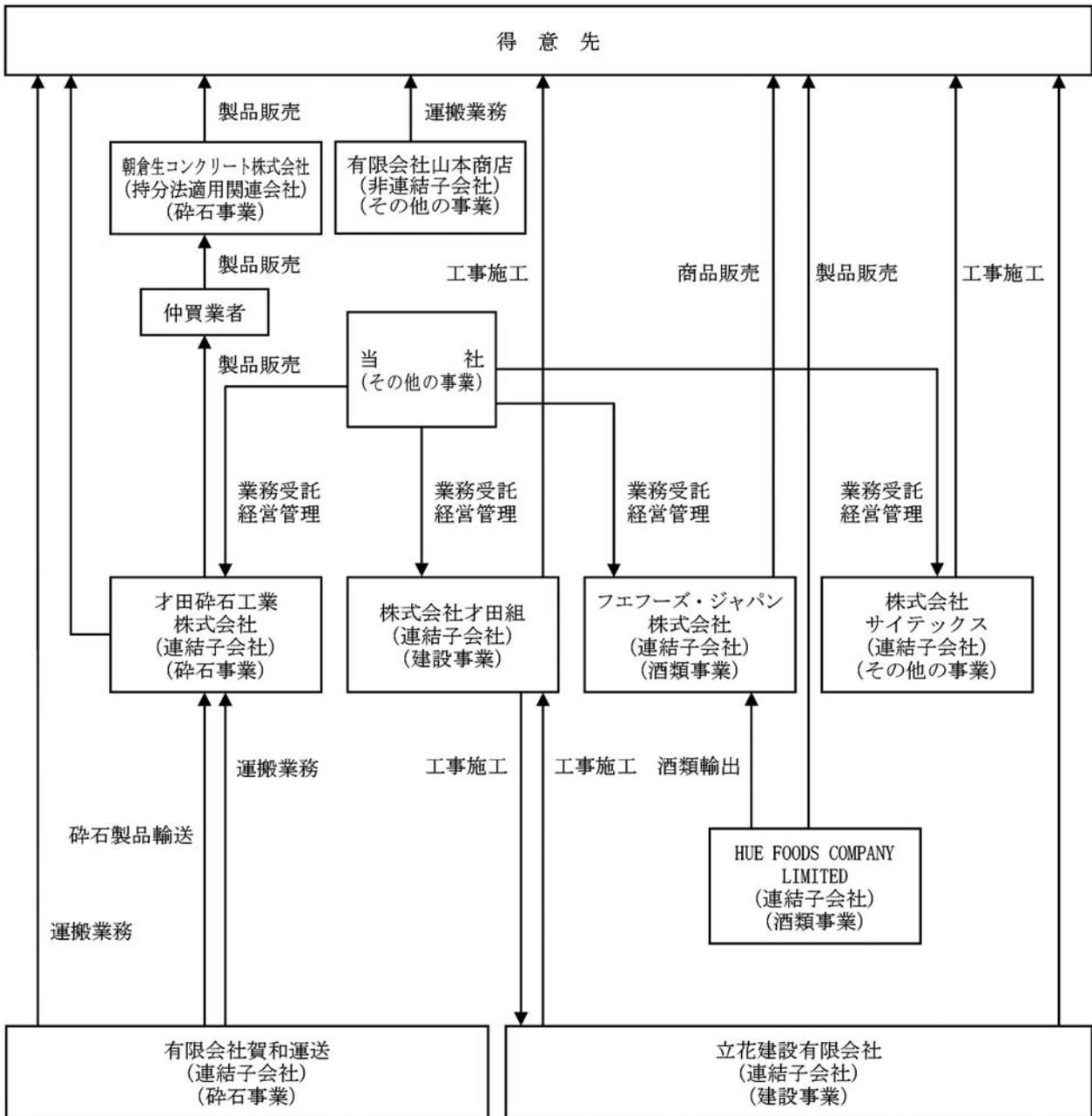
⑦ 建設事業や砕石事業に対する法的規制

建設事業や砕石事業の遂行には、建設業法、建築基準法、労働安全衛生法、砕石業法、隣地開発規正法等による法的規制を受けており、これらの法規の改廃や新たな規制等が行われた場合、また、これらの法的規制により行政処分等を受けた場合には、業績に影響を及ぼす可能性があります。

⑧ 資材価格や原油価格等の変動

原材料の価格や原油等の価格が大きく変動した場合において、請負価格や商・製品価格に反映することが困難な場合は、業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況



3. 経営方針

平成22年6月期決算短信（平成22年8月19日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

なお、当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.saita-hd.co.jp>

（福岡証券取引所ホームページ） →

<http://www.fse.or.jp>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年6月30日)	当連結会計年度 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	※5 1,169,073	※5 1,242,078
受取手形・完成工事未収入金等	761,154	584,035
未成工事支出金等	※1, ※3 532,359	※1 509,850
その他	13,707	28,299
貸倒引当金	△969	△8,947
流動資産合計	2,475,326	2,355,315
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	※2, ※5 504,756	※2, ※5 502,993
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	※2, ※5 467,729	※2, ※5 385,479
土地	※5 723,704	※5 724,154
リース資産（純額）	※2 10,733	※2 18,016
その他	69,358	66,148
有形固定資産合計	1,776,281	1,696,791
無形固定資産		
採石権	76,655	64,649
のれん	—	114,939
その他	2,663	4,645
無形固定資産合計	79,319	184,234
投資その他の資産		
投資有価証券	※4, ※5 203,653	※4, ※5 199,546
保険積立金	295,152	301,207
その他	208,419	194,538
貸倒引当金	△100,752	△69,825
投資その他の資産合計	606,473	625,466
固定資産合計	2,462,074	2,506,492
資産合計	4,937,400	4,861,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年6月30日)	当連結会計年度 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	※5 379,576	※5 315,531
短期借入金	※5 1,436,944	※5 1,469,744
リース債務	2,304	4,158
未払費用	57,904	59,868
未払法人税等	34,868	10,431
未成工事受入金	435,480	301,441
工事損失引当金	※3 36,000	—
賞与引当金	4,780	4,727
その他	110,204	115,101
流動負債合計	2,498,061	2,281,004
固定負債		
長期借入金	※5 251,586	※5 383,842
リース債務	9,368	15,863
繰延税金負債	98	105
退職給付引当金	133,458	103,160
役員退職慰労引当金	67,339	69,493
その他	10,819	9,116
固定負債合計	472,668	581,580
負債合計	2,970,729	2,862,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	372,097	382,564
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,996,270	2,006,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△29,599	△25,241
為替換算調整勘定	—	17,726
その他の包括利益累計額合計	△29,599	△7,515
純資産合計	1,966,670	1,999,222
負債純資産合計	4,937,400	4,861,808

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
売上高		
完成工事高	1,739,594	2,176,932
兼業事業売上高	1,814,374	2,086,909
売上高合計	3,553,968	4,263,841
売上原価		
完成工事原価	*1 1,608,960	1,909,994
兼業事業売上原価	1,587,943	1,682,988
売上原価合計	3,196,903	3,592,983
売上総利益		
完成工事総利益	130,633	266,938
兼業事業総利益	226,430	403,920
売上総利益合計	357,064	670,858
販売費及び一般管理費	*2 501,209	*2 595,183
営業利益又は営業損失(△)	△144,145	75,675
営業外収益		
受取利息	984	2,582
受取配当金	1,511	1,571
固定資産賃貸料	5,565	4,711
持分法による投資利益	3,916	6,533
株式割当益	10,701	—
雇用安定助成金	10,787	10,151
その他	14,339	15,711
営業外収益合計	47,806	41,261
営業外費用		
支払利息	36,063	37,137
為替差損	—	41,819
その他	1,263	1,570
営業外費用合計	37,326	80,527
経常利益又は経常損失(△)	△133,666	36,409
特別利益		
固定資産売却益	*3 3,944	*3 79
貸倒引当金戻入額	3,272	45
資金受贈益	250,000	—
退職給付制度改定益	—	33,641
特別利益合計	257,217	33,766
特別損失		
固定資産売却損	*4 11,394	—
固定資産除却損	*5 6,061	*5 2,983
貸倒引当金繰入額	—	500
リース解約損	450	—
投資有価証券評価損	1,179	14,558
会員権評価損	—	6,659
過年度損益修正損	—	1,700
減損損失	521	—
特別損失合計	19,606	26,402
税金等調整前当期純利益	103,944	43,773
法人税、住民税及び事業税	45,665	13,977
法人税等合計	45,665	13,977
少数株主損益調整前当期純利益	—	29,796
当期純利益	58,279	29,796

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	29,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	4,357
為替換算調整勘定	—	17,726
その他の包括利益合計	—	※2 22,084
包括利益	—	※1 51,881
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	51,881
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	942,950	942,950
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	942,950	942,950
資本剰余金		
前期末残高	716,574	716,574
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	716,574	716,574
利益剰余金		
前期末残高	332,740	372,097
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	58,279	29,796
その他	—	△408
当期変動額合計	39,357	10,467
当期末残高	372,097	382,564
自己株式		
前期末残高	△35,314	△35,351
当期変動額		
自己株式の取得	△36	—
当期変動額合計	△36	—
当期末残高	△35,351	△35,351
株主資本合計		
前期末残高	1,956,950	1,996,270
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	58,279	29,796
その他	—	△408
自己株式の取得	△36	—
当期変動額合計	39,320	10,467
当期末残高	1,996,270	2,006,737

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△25,280	△29,599
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	4,357
当期変動額合計	△4,319	4,357
当期末残高	△29,599	△25,241
為替換算調整勘定		
前期末残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	17,726
当期変動額合計	—	17,726
当期末残高	—	17,726
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	△25,280	△29,599
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	22,084
当期変動額合計	△4,319	22,084
当期末残高	△29,599	△7,515
純資産合計		
前期末残高	1,931,670	1,966,670
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	58,279	29,796
その他	—	△408
自己株式の取得	△36	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	22,084
当期変動額合計	35,000	32,551
当期末残高	1,966,670	1,999,222

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	103,944	43,773
減価償却費	323,385	213,521
立木費	3,560	3,560
のれん償却額	—	28,734
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,502	△25,023
賞与引当金の増減額 (△は減少)	70	△198
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	27,500	△36,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,833	△33,812
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	913	2,154
受取利息及び受取配当金	△2,496	△4,153
支払利息	36,063	37,137
為替差損益 (△は益)	4	41,819
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,180	14,558
会員権評価損	—	6,659
リース解約損	450	—
資金受贈益	△250,000	—
持分法による投資損益 (△は益)	△3,916	△6,533
固定資産売却損益 (△は益)	7,449	△79
固定資産除却損	6,061	2,983
減損損失	521	—
売上債権の増減額 (△は増加)	39,160	174,771
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	79,690	87,910
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,524	△1,895
仕入債務の増減額 (△は減少)	△44,985	△73,582
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△23,698	△134,038
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,973	2,686
その他の資産の増減額 (△は増加)	18,904	29,422
その他の負債の増減額 (△は減少)	34,812	△16,551
その他	△10,640	—
小計	357,712	357,826
利息及び配当金の受取額	2,915	4,591
利息の支払額	△36,128	△36,503
資金受贈による収入	250,000	—
法人税等の支払額	△48,130	△38,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	526,369	287,601

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△437,156	△437,236
定期預金の払戻による収入	436,914	437,356
貸付けによる支出	△480	△8,585
貸付金の回収による収入	2,054	2,570
有形固定資産の取得による支出	△71,288	△64,186
有形固定資産の売却による収入	14,255	83
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△25,086	△19,550
保険積立金の積立による支出	△3,092	△6,054
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	13,011
その他	△272	△1,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,151	△84,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	97,000	—
長期借入れによる収入	100,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△177,924	△358,016
リース債務の返済による支出	△2,205	△3,694
自己株式の取得による支出	△36	—
配当金の支払額	△18,837	△19,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,004	△80,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△49,470
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	440,210	73,124
現金及び現金同等物の期首残高	422,707	862,917
現金及び現金同等物の期末残高	※1 862,917	※1 936,041

継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 子会社のうち主要な子会社6社を連結しております。</p> <p>連結子会社は株式会社才田組、才田砕石工業株式会社、フェーズ・ジャパン株式会社、株式会社サイテックス、有限会社賀和運送及び立花建設有限会社であります。</p> <p>(2) 非連結子会社等の名称等 非連結子会社 有限会社山本商店 SAITA(CAMBODIA)Co.,Ltd. (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は小規模であり、その総資産額、売上高、当期純損益及び利益剰余金等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p> <p>なお、SAITA(CAMBODIA)Co.,Ltd.は、平成21年10月より事業を開始しております。</p>	<p>(1) 子会社のうち主要な子会社7社を連結しております。</p> <p>連結子会社は株式会社才田組、才田砕石工業株式会社、フェーズ・ジャパン株式会社、株式会社サイテックス、有限会社賀和運送及び立花建設有限会社、HUE FOODS COMPANY LIMLTEDであります。</p> <p>なお、HUE FOODS COMPANY LIMITEDについては、当連結会計年度において全出資権を取得したことにより、連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 同左</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) すべての関連会社（1社）に対する投資について持分法を適用しております。</p> <p>持分法適用の関連会社は朝倉生コンクリート株式会社であります。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社は有限会社山本商店及びSAITA(CAMBODIA)Co.,Ltd.であります。それぞれ当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(1) 同左</p> <p>(2) 同左</p>
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項	<p>連結子会社の決算日と連結決算日は一致しております。</p>	<p>同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
<p>4. 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却方法</p>	<p>有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>その他有価証券</p> <p>時価のあるもの</p> <p>決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) によっております。</p> <p>時価のないもの</p> <p>移動平均法による原価法によっております。</p> <p>たな卸資産の評価基準及び評価方法</p> <p>未成工事支出金は個別法による原価法、石油等に係る商品は先入先出法による原価法並びに酒類に係る商品は移動平均法による原価法、製品は売価還元原価法、貯蔵品は移動平均法による原価法 (いずれも貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定) によっております。</p> <p>有形固定資産 (リース資産を除く)</p> <p>(1) 碎石工場に係る有形固定資産</p> <p>定額法を採用しております。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しておりますが、碎石製造設備に係る機械装置については、法定耐用年数8年に対して、会社所定の耐用年数12年を採用しております。</p> <p>(2) 碎石工場を除く有形固定資産</p> <p>定率法を採用しております。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しております。</p> <p>無形固定資産</p> <p>採石権については、生産高比例法によっております。</p> <p>リース資産</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。</p> <p>なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年6月30日以前のリース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>その他有価証券</p> <p>時価のあるもの</p> <p>同左</p> <p>時価のないもの</p> <p>同左</p> <p>たな卸資産の評価基準及び評価方法</p> <p>同左</p> <p>有形固定資産 (リース資産を除く)</p> <p>(1) 碎石工場に係る有形固定資産</p> <p>同左</p> <p>(2) 碎石工場を除く有形固定資産</p> <p>同左</p> <p>無形固定資産</p> <p>同左</p> <p>リース資産</p> <p>同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
(3) 重要な引当金の計 上基準	<p>貸倒引当金 連結会計年度末日現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準に基づいて計上しております。</p> <p>退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。</p> <p>工事損失引当金 工事の損失に備えるため、損失見込額を計上しております。</p>	<p>貸倒引当金 同左</p> <p>賞与引当金 同左</p> <p>退職給付引当金 同左</p> <p>役員退職慰労引当金 同左</p> <p>工事損失引当金 同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
(4) 重要な収益及び費用の計上基準	<p>完成工事高及び完成工事原価の計上基準</p> <p>完成工事高の計上は、当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>請負工事に係る収益の計上基準については、従来、長期大型工事(請負金額3億円以上、かつ工期が1年超)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しておりましたが、当連結会計年度より「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、当連結会計年度に着手した工事契約から、当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。</p> <p>なお、平成21年6月30日以前に着手した工事契約のうち、長期大型工事(請負金額3億円以上、かつ工期が1年超)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。</p> <p>これにより、完成工事高は114,675千円増加し、営業損失、経常損失は13,473千円減少、税金等調整前当期純利益が13,473千円増加しております。</p> <p>なお、セグメントに与える影響は、当該箇所に記載しております。</p>	<p>完成工事高及び完成工事原価の計上基準</p> <p>同左</p> <hr/>

	前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
(5) のれんの償却方法及び償却期間 (6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 (7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。</p> <p>連結納税制度 連結納税制度を適用しております。</p>	<p>のれんの償却については、5年間の定額法により償却を行っております。</p> <p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p> <p>連結納税制度 同左</p>
5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項	連結子会社の資産及び負債の評価は全面時価評価法によっております。	—————
6. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	—————

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)</p>
<p>—————</p>	<p>(連結範囲に関する事項の変更)</p> <p>(1) 連結の範囲の変更 当連結会計年度より、HUE FOODS COMPANY LIMITEDの全出資権を取得し、子会社化したため、連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 変更後の連結子会社の数 7社</p>
<p>—————</p>	<p>(資産除去債務に関する会計基準の適用)</p> <p>当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。</p> <p>これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益への影響はありません。</p>
<p>—————</p>	<p>(「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用)</p> <p>当連結会計年度より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。</p> <p>なお、これによる経常利益及び税金等調整前当期純利益への影響はありません。</p>
<p>—————</p>	<p>(企業結合に関する会計基準等の適用)</p> <p>当連結会計年度より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。</p>

表示方法の変更

<p>前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)</p>
<p>(連結損益計算書)</p> <p>前連結会計年度まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「雇用安定助成金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。</p> <p>なお、前連結会計年度における「雇用安定助成金」の金額は1,746千円であります。</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>(連結損益計算書)</p> <p>_____</p> <p>前連結会計年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「為替差損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。</p> <p>なお、前連結会計年度における「為替差損」の金額は4千円であります。</p> <p>当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき、財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>

追加情報

<p>前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)</p>
<p>_____</p>	<p>(退職給付引当金)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、平成22年7月1日より確定給付型の適格退職年金制度及び退職一時金制度を改正し、確定給付企業年金及び退職一時金を統合した退職給付制度に変更いたしました。この変更に伴う影響額は特別利益として33,641千円計上しております。</p>
<p>_____</p>	<p>当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。</p>

注記事項

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成22年6月30日)	当連結会計年度 (平成23年6月30日)																																																												
<p>※1 未成工事支出金等の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">未成工事支出金</td> <td style="text-align: right;">414,326千円</td> </tr> <tr> <td>商品及び製品</td> <td style="text-align: right;">110,648</td> </tr> <tr> <td>貯蔵品</td> <td style="text-align: right;">7,385</td> </tr> </table> <p>※2 有形固定資産の減価償却累計額 5,112,579千円</p> <p>※3 損失が見込まれる工事契約に係る未成工事支出金等と工事損失引当金は相殺せずに両建てで表示しております。損失の発生が見込まれる工事契約に係る未成工事支出金等のうち、工事損失引当金に対応する額は、2,100千円であります。</p> <p>※4 非連結子会社及び関連会社に係る注記 非連結子会社及び関連会社に対する金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">103,315千円</td> </tr> </table> <p>※5 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>担保資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金</td> <td style="text-align: right;">100,956千円</td> </tr> <tr> <td>建物・構築物</td> <td style="text-align: right;">339,120 (140,652千円)</td> </tr> <tr> <td>機械、運搬具及び工具器具</td> <td style="text-align: right;">215,774 (215,774)</td> </tr> <tr> <td>備品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">439,743 (235,057)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">18,704</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,114,298 (591,484)</td> </tr> </table> <p>担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払手形・工事未払金等</td> <td style="text-align: right;">1,453</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,340,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)</td> <td style="text-align: right;">336,530 (336,530)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,677,983 (336,530)</td> </tr> </table> <p>上記のうち()内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>6 偶発債務 債務保証 (有)山本商店の金融機関からの借入債務に対する保証が、2,000千円あります。</p>	未成工事支出金	414,326千円	商品及び製品	110,648	貯蔵品	7,385	投資有価証券(株式)	103,315千円	現金預金	100,956千円	建物・構築物	339,120 (140,652千円)	機械、運搬具及び工具器具	215,774 (215,774)	備品		土地	439,743 (235,057)	投資有価証券	18,704	合計	1,114,298 (591,484)	支払手形・工事未払金等	1,453	短期借入金	1,340,000	長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)	336,530 (336,530)	合計	1,677,983 (336,530)	<p>※1 未成工事支出金等の内訳は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">未成工事支出金</td> <td style="text-align: right;">326,415千円</td> </tr> <tr> <td>商品及び製品</td> <td style="text-align: right;">176,379</td> </tr> <tr> <td>貯蔵品</td> <td style="text-align: right;">7,055</td> </tr> </table> <p>※2 有形固定資産の減価償却累計額 5,603,585千円</p> <p>※4 非連結子会社及び関連会社に係る注記 非連結子会社及び関連会社に対する金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">109,401千円</td> </tr> </table> <p>※5 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>担保資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金</td> <td style="text-align: right;">101,036千円</td> </tr> <tr> <td>建物・構築物</td> <td style="text-align: right;">330,710 (132,242千円)</td> </tr> <tr> <td>機械、運搬具及び工具器具</td> <td style="text-align: right;">134,438 (134,438)</td> </tr> <tr> <td>備品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">439,743 (235,057)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">14,280</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,020,209 (501,738)</td> </tr> </table> <p>担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払手形・工事未払金等</td> <td style="text-align: right;">1,983</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,340,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)</td> <td style="text-align: right;">501,586 (501,586)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,843,569 (501,586)</td> </tr> </table> <p>上記のうち()内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>6 偶発債務 債務保証 (有)山本商店の金融機関からの借入債務に対する保証が、2,000千円あります。</p>	未成工事支出金	326,415千円	商品及び製品	176,379	貯蔵品	7,055	投資有価証券(株式)	109,401千円	現金預金	101,036千円	建物・構築物	330,710 (132,242千円)	機械、運搬具及び工具器具	134,438 (134,438)	備品		土地	439,743 (235,057)	投資有価証券	14,280	合計	1,020,209 (501,738)	支払手形・工事未払金等	1,983	短期借入金	1,340,000	長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)	501,586 (501,586)	合計	1,843,569 (501,586)
未成工事支出金	414,326千円																																																												
商品及び製品	110,648																																																												
貯蔵品	7,385																																																												
投資有価証券(株式)	103,315千円																																																												
現金預金	100,956千円																																																												
建物・構築物	339,120 (140,652千円)																																																												
機械、運搬具及び工具器具	215,774 (215,774)																																																												
備品																																																													
土地	439,743 (235,057)																																																												
投資有価証券	18,704																																																												
合計	1,114,298 (591,484)																																																												
支払手形・工事未払金等	1,453																																																												
短期借入金	1,340,000																																																												
長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)	336,530 (336,530)																																																												
合計	1,677,983 (336,530)																																																												
未成工事支出金	326,415千円																																																												
商品及び製品	176,379																																																												
貯蔵品	7,055																																																												
投資有価証券(株式)	109,401千円																																																												
現金預金	101,036千円																																																												
建物・構築物	330,710 (132,242千円)																																																												
機械、運搬具及び工具器具	134,438 (134,438)																																																												
備品																																																													
土地	439,743 (235,057)																																																												
投資有価証券	14,280																																																												
合計	1,020,209 (501,738)																																																												
支払手形・工事未払金等	1,983																																																												
短期借入金	1,340,000																																																												
長期借入金 (1年内返済予定長期借入金を含む)	501,586 (501,586)																																																												
合計	1,843,569 (501,586)																																																												

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
※1 完成工事原価に含まれている工事損失引当金繰入額 27,500千円	—————
※2 このうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。	※2 このうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。
砕石運搬費 31,476千円	砕石運搬費 27,556千円
給与手当 174,851	給与手当 191,287
賞与引当金繰入額 1,637	賞与引当金繰入額 1,711
退職給付費用 10,415	退職給付費用 5,195
減価償却費 14,138	減価償却費 16,025
事務委託費 49,432	事務委託費 41,972
貸倒引当金繰入額 395	貸倒引当金繰入額 17,881
役員退職慰労引当金繰入額 3,313	役員退職慰労引当金繰入額 2,154
※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。	※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。
土地 2,336千円	機械、運搬具及び工具器具備
機械、運搬具及び工具器具備 1,608千円	品 79千円
品	計 79千円
計 3,944千円	
※4 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。	—————
機械、運搬具及び工具器具備 11,394千円	
品	
※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。	※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。
機械、運搬具及び工具器具備 6,061千円	建物・構築物 2,983千円
品	
※6 資金受贈益	—————
資金受贈益は、過年度に多額の損失を計上した当社のパキスタンイスラム共和国道路公団に対するインダスハイウェイ工事等の関係者が、道路工事に係る工事プラント等を引き継ぎ、以後、主宰する会社（サイタアフガニスタン）において道路工事で利益を得たことから、過去のパキスタンでの道路工事に係る事業承継料及び損失の一部補填として同社から資金を贈与されたものであります。	

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度（自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日）

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	35,000千円
少数株主に係る包括利益	—
計	35,000
※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△4,319千円
計	△4,319

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)					当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)								
1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項					1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項								
	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末		前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末				
発行済株式 普通株式(株)	6,610,000	—	—	6,610,000	発行済株式 普通株式(株)	6,610,000	—	—	6,610,000				
自己株式 普通株式(株)	302,475	475	—	302,950	自己株式 普通株式(株)	302,950	—	—	302,950				
(注) 普通株式の自己株式の当期増加475株は、単元未満株式の買取による増加であります。					(注) 普通株式の自己株式の当期増加950株は、単元未満株式の買取による増加であります。								
2. 剰余金の配当に関する事項					2. 剰余金の配当に関する事項								
① 当連結会計年度中に行った剰余金の配当に関する事項					① 当連結会計年度中に行った剰余金の配当に関する事項								
決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日		
平成21年9月29日 定時株主総会	普通株式	18,922	3	平成21年 6月30日	平成21年 9月30日	平成22年9月29日 定時株主総会	普通株式	18,921	3	平成22年 6月30日	平成22年 9月30日		
② 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの					② 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの								
決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	決議予定	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の 原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成22年9月29日 定時株主総会	普通株式	18,921	利益剰 余金	3	平成22年 6月30日	平成22年 9月30日	平成23年9月29日 定時株主総会	普通株式	18,921	利益剰 余金	3	平成23年 6月30日	平成23年 9月30日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)		当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)	
※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年6月30日現在)		※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年6月30日現在)	
現金預金勘定	1,169,073千円	現金預金勘定	1,242,078千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△306,156	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△306,036
現金及び現金同等物	862,917	現金及び現金同等物	936,041
		2. 重要な非資金取引の内容	
		当連結会計年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び債務の額は、それぞれ11,500千円であります。	

(開示の省略)

リース取引関係、関連当事者情報、税効果会計関係、金融商品関係、有価証券関係、デリバティブ取引関係、退職給付関係、企業結合等関係、資産除去債務関係、賃貸等不動産関係に対する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(セグメント情報等)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成21年7月1日 至平成22年6月30日）

	建設事業 (千円)	砕石事業 (千円)	酒類事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,739,594	1,380,228	104,568	329,576	3,553,968	—	3,553,968
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,254	26,020	226	41,944	72,446	(72,446)	—
計	1,743,849	1,406,249	104,795	371,520	3,626,414	(72,446)	3,553,968
営業費用	1,698,046	1,393,804	130,797	395,143	3,617,792	80,321	3,698,113
営業利益(又は営業損失)	45,802	12,445	(26,002)	(23,623)	8,621	(152,767)	(144,145)
II. 資産、減価償却費及び資本的支出							
資産	1,207,520	2,362,231	56,723	180,646	3,807,122	1,130,278	4,937,400
減価償却費	3,070	306,038	—	6,778	315,887	7,498	323,385
減損損失	—	—	371	149	521	—	521
資本的支出	3,900	64,466	371	150	68,888	—	68,888

(注) 1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要な事業の内容

① 事業区分の方法

日本標準産業分類及び連結損益計算書の売上集計区分を勘案して区分しました。

② 各区分に属する主要な事業の内容

建設事業 : 土木・建築その他建設工事全般に関する事業

砕石事業 : 砕石及び砕砂の製造、販売及び運搬等に関する事業

酒類事業 : 酒類輸入販売事業

その他の事業 : 甘木事業所の給油所による石油販売事業、福岡本店ビルの2階から9階までを住宅用として賃貸する不動産事業及び水の浄化関連の環境事業及び警備事業

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、154,103千円であります。その主なものは、提出会社本社の総務部等管理部門に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、1,130,278千円であります。その主なものは、提出会社での余資運用資金（現金預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

4. 減価償却費及び資本的支出には、長期前払費用とそれらの償却額が含まれております。

5. 会計方針の変更

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」4. (4)に記載のとおり、当連結会計年度より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しております。これにより、建設事業の完成工事高は114,675千円増加し、営業利益が13,473千円増加しております。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自平成21年7月1日 至平成22年6月30日）

該当事項はありません。

c. 海外売上高

前連結会計年度（自平成21年7月1日 至平成22年6月30日）

該当事項はありません。

d. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、社内業績管理単位であるサービス別の事業本部を基礎とし、経済的特徴が類似している事業セグメントを集約した「建設事業」、「砕石事業」、「酒類事業」を報告セグメントとしております。

事業セグメントの内容は以下のとおりであります。

- 建設事業 : 土木・建築その他建設工事全般に関する事業
- 砕石事業 : 砕石及び砕砂の製造、販売及び運搬等に関する事業
- 酒類事業 : 酒類製造販売事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成21年7月1日 至平成22年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,739,594	1,380,228	104,568	3,224,391	329,576	3,553,968	—	3,553,968
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,254	26,020	226	30,502	41,944	72,446	△72,446	—
計	1,743,849	1,406,249	104,795	3,254,894	371,520	3,626,414	△72,446	3,553,968
セグメント利益又は損失(△)	45,802	12,445	△26,002	32,245	△23,623	8,621	△152,767	△144,145
セグメント資産	1,207,520	2,362,231	56,723	3,626,475	180,646	3,807,122	1,130,278	4,937,400
その他の項目								
減価償却費	3,070	306,038	—	309,109	6,778	315,887	7,498	323,385
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,900	64,466	371	68,738	150	68,888	—	68,888

当連結会計年度（自平成22年7月1日 至平成23年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,176,932	1,313,497	413,338	3,903,768	360,073	4,263,841	—	4,263,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,354	41,429	274	57,058	34,711	91,769	△91,769	—
計	2,192,286	1,354,927	413,612	3,960,826	394,784	4,355,611	△91,769	4,263,841
セグメント利益又は損失(△)	167,856	97,553	△19	265,389	10,270	275,660	△199,984	75,675
セグメント資産	993,262	2,155,628	224,175	3,373,065	158,246	3,531,312	1,330,495	4,861,808
その他の項目								
減価償却費	1,890	188,566	9,261	199,718	6,444	206,162	7,359	213,521
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	270	26,376	35,512	62,159	—	62,159	163,334	225,494

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

（単位：千円）

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△72,446	△91,769
全社費用※	△80,321	△108,215
合計	△152,767	△199,984

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 調整額に記載されているセグメント資産の額は報告セグメントに帰属しない資産であります。

5. 調整額に記載されている減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない資産について当連結会計年度に発生した額であります。

6. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(追加情報)

当連結会計年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)		当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)	
1株当たり純資産額	311円82銭	1株当たり純資産額	316円98銭
1株当たり当期純利益金額	9円24銭	1株当たり当期純利益金額	4円72銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
当期純利益 (千円)	58,279	29,796
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	58,279	29,796
期中平均株式数 (株)	6,307,144	6,307,050

(重要な後発事象)

前連結会計年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)																																		
<p>当社は、平成22年7月15日開催の取締役会において、関連当事者である才田善彦氏よりHUE FOODS COMPANY LIMITEDの出資権100%を取得することについて決議し、同日付けて出資権譲渡契約を締結致しました。</p> <p>(1) 出資権取得の目的</p> <p>当社グループは、中期的な経営戦略として、平成18年1月に実施した会社分割を契機として、建設事業及び砕石事業を2本の柱とする経営から、第3の柱とすべき酒類事業及び環境事業等への事業拡大を実践してまいりました。</p> <p>そのうち、酒類事業に関して、当社子会社（フェーズ・ジャパン株式会社）が輸入販売している焼酎等をベトナム社会主義共和国で製造しているHUE FOODS COMPANY LIMITEDを子会社することにより、事業拡大を図ることといたしました。</p> <p>(2) 出資権取得の相手先の名称</p> <p>① 氏名 才田 善彦</p> <p>② 当社と当該個人との関係</p> <p>当該会社の役員である才田善彦氏は、当社の役員であり主要株主であるため、関連当事者に該当しております。</p> <p>(3) 買収する会社の名称、事業内容、規模</p> <p>① 名 称 HUE FOODS COMPANY LIMITED</p> <p>② 本店所在地 ベトナム社会主義共和国フエ市ツイスン区レゴカット4-114</p> <p>③ 代表者の役職・氏名 代表取締役社長 才田 善彦</p> <p>④ 事業内容 酒類の製造・販売業</p> <p>⑤ 資本金 32,637,619,248ベトナムドン (約154百万円)</p> <p>⑥ 設立年月日 1995年（平成7年）12月23日</p> <p>⑦ 当該会社の最近3年間の経営成績及び財務状態 (単位：百万ベトナムドン)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">2007年6月期</th> <th style="text-align: center;">2008年6月期</th> <th style="text-align: center;">2009年6月期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td style="text-align: right;">21,405</td> <td style="text-align: right;">38,737</td> <td style="text-align: right;">48,670</td> </tr> <tr> <td>売上総利益</td> <td style="text-align: right;">2,411</td> <td style="text-align: right;">4,145</td> <td style="text-align: right;">15,428</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td style="text-align: right;">△3,109</td> <td style="text-align: right;">△854</td> <td style="text-align: right;">9,659</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td style="text-align: right;">△3,166</td> <td style="text-align: right;">△656</td> <td style="text-align: right;">10,489</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td style="text-align: right;">△6,062</td> <td style="text-align: right;">△916</td> <td style="text-align: right;">9,028</td> </tr> <tr> <td>総資産</td> <td style="text-align: right;">35,085</td> <td style="text-align: right;">35,147</td> <td style="text-align: right;">41,850</td> </tr> <tr> <td>株主資本</td> <td style="text-align: right;">△38,055</td> <td style="text-align: right;">△38,972</td> <td style="text-align: right;">△29,996</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 2010年6月30日現在100ベトナムドン=0.4739円（参考値）</p>		2007年6月期	2008年6月期	2009年6月期	売上高	21,405	38,737	48,670	売上総利益	2,411	4,145	15,428	営業利益	△3,109	△854	9,659	経常利益	△3,166	△656	10,489	当期純利益	△6,062	△916	9,028	総資産	35,085	35,147	41,850	株主資本	△38,055	△38,972	△29,996			
	2007年6月期	2008年6月期	2009年6月期																																
売上高	21,405	38,737	48,670																																
売上総利益	2,411	4,145	15,428																																
営業利益	△3,109	△854	9,659																																
経常利益	△3,166	△656	10,489																																
当期純利益	△6,062	△916	9,028																																
総資産	35,085	35,147	41,850																																
株主資本	△38,055	△38,972	△29,996																																

<p style="text-align: center;">前連結会計年度 (自 平成21年 7 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)</p>	<p style="text-align: center;">当連結会計年度 (自 平成22年 7 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)</p>
<p>(4) 取得前後の所有割合及び取得価額</p> <p>① 異動前の出資権の所有割合 ー%</p> <p>② 異動後の出資権の所有割合 1 0 0 %</p> <p>③ 取得価額 3 5 百万円</p> <p>(5) 支払資金の調達 銀行借入によっております。</p> <p>(6) その他重要な特約等 HUE FOODS COMPANY LIMITEDに対して平成22年 8 月31 日付で265百万円の貸付を行っております。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p>

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年6月30日)	当事業年度 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	※1 585,561	※1 629,329
立替金	1,565	1,001
前払費用	3,729	2,549
未収入金	※3 70,617	※3 103,532
関係会社短期貸付金(純額)	160,715	133,651
その他	70	50
流動資産合計	822,260	870,114
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,006,623	988,874
減価償却累計額	△713,697	△700,056
建物(純額)	※1 292,926	※1 288,818
構築物	469,906	473,164
減価償却累計額	△255,959	△274,727
構築物(純額)	※1 213,947	※1 198,437
機械及び装置	4,256,940	4,266,890
減価償却累計額	△3,809,941	△3,947,511
機械及び装置(純額)	※1 446,999	※1 319,379
車両運搬具	106,388	105,609
減価償却累計額	△103,036	△104,122
車両運搬具(純額)	3,351	1,487
工具器具・備品	38,592	39,811
減価償却累計額	△37,432	△38,053
工具器具・備品(純額)	1,159	1,757
土地	※1 723,759	※1 724,209
立木	69,358	66,148
リース資産	13,800	13,800
減価償却累計額	△3,066	△5,366
リース資産(純額)	10,733	8,433
有形固定資産合計	1,762,236	1,608,671
無形固定資産		
採石権	76,655	64,649
電話加入権	2,469	2,469
無形固定資産合計	79,125	67,118
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 100,337	※1 90,144
関係会社株式	861,823	896,823
出資金	9,129	9,129
従業員に対する長期貸付金	1,663	7,678
関係会社長期貸付金	39,284	314,293
破産更生債権等	31,889	31,889
差入保証金	210	210
保険積立金	295,152	301,207
長期前払費用	4,322	2,981
会員権	64,502	15,202

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年6月30日)	当事業年度 (平成23年6月30日)
長期前払金	50,000	70,000
その他	32,877	32,872
貸倒引当金	△127,041	△106,915
投資その他の資産合計	1,364,151	1,665,516
固定資産合計	3,205,513	3,341,306
資産合計	4,027,773	4,211,421
負債の部		
流動負債		
短期借入金	※1 1,340,000	※1 1,340,000
1年内返済予定の長期借入金	※1 84,944	※1 117,744
リース債務	2,304	2,407
未払金	※3 117,261	※3 60,605
未払費用	2,971	4,823
未払法人税等	33,808	2,043
前受金	338	308
預り金	※3 116,793	※3 217,156
賞与引当金	314	280
流動負債合計	1,698,735	1,745,367
固定負債		
長期借入金	※1 251,586	※1 383,842
リース債務	9,368	6,960
繰延税金負債	98	105
退職給付引当金	9,403	9,776
役員退職慰労引当金	67,339	69,493
長期預り敷金	10,819	9,116
固定負債合計	348,613	479,294
負債合計	2,047,349	2,224,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金		
資本準備金	235,737	235,737
その他資本剰余金	480,836	480,836
資本剰余金合計	716,574	716,574
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	385,850	387,827
利益剰余金合計	385,850	387,827
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	2,010,023	2,012,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△29,599	△25,241
評価・換算差額等合計	△29,599	△25,241
純資産合計	1,980,423	1,986,759
負債純資産合計	4,027,773	4,211,421

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
売上高		
不動産事業収入	29,951	29,916
関係会社経営管理料	※1 200,200	※1 225,200
売上高合計	230,151	255,116
売上原価		
不動産事業売上原価	※1 42,078	19,174
売上原価合計	42,078	19,174
売上総利益		
不動産事業総利益	△12,126	10,742
関係会社経営管理利益	200,200	225,200
売上総利益合計	188,073	235,942
販売費及び一般管理費		
役員報酬	19,327	19,470
従業員給料手当	30,061	31,017
賞与引当金繰入額	314	280
役員退職慰労引当金繰入額	3,313	2,154
退職給付費用	954	1,818
法定福利費	7,486	8,549
福利厚生費	2,347	2,440
修繕維持費	441	348
事務用品費	3,105	2,111
通信交通費	6,583	8,744
水道光熱費	1,529	1,408
広告宣伝費	348	371
交際費	1,689	2,100
寄付金	1,560	1,540
減価償却費	7,498	7,359
租税公課	11,697	12,899
諸会費	897	784
保険料	2,000	2,984
事務委託費	46,587	36,981
雑費	7,799	12,087
販売費及び一般管理費合計	155,543	155,451
営業利益	32,529	80,491
営業外収益		
受取利息	1,999	7,698
受取配当金	1,959	2,018
固定資産賃貸料	※1 7,507	※1 6,654
株式割当益	10,701	—
その他	4,935	5,592
営業外収益合計	27,103	21,963

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
営業外費用		
支払利息	38,097	37,379
貸倒引当金繰入額	※1 20,936	※1 22,063
その他	172	—
営業外費用合計	59,205	59,443
経常利益	427	43,010
特別利益		
固定資産売却益	※2 3,737	※2 37
貸倒引当金戻入額	274	—
退職給付制度改定益	—	2,016
資金受贈益	※5 250,000	—
特別利益合計	254,012	2,054
特別損失		
固定資産売却損	※3 11,100	—
固定資産除却損	※4 6,061	※4 3,046
関係会社株式評価損	7,905	—
投資有価証券評価損	1,179	14,558
会員権評価損	—	6,659
特別損失合計	26,246	24,264
税引前当期純利益	228,193	20,800
法人税、住民税及び事業税	81,284	△98
法人税等合計	81,284	△98
当期純利益	146,908	20,898

不動産事業原価報告書

		前事業年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)		当事業年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費	※	42,078	100	19,174	100
計		42,078	100	19,174	100

(注) ※ 経費のうち主なものは次のとおりであります。

科目	前事業年度	当事業年度
修繕費	27,115千円	3,997千円
減価償却費	6,756千円	6,426千円

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	942,950	942,950
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	942,950	942,950
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	235,737	235,737
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	235,737	235,737
その他資本剰余金		
前期末残高	480,836	480,836
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	480,836	480,836
資本剰余金合計		
前期末残高	716,574	716,574
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	716,574	716,574
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	257,863	385,850
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	146,908	20,898
当期変動額合計	127,986	1,977
当期末残高	385,850	387,827
利益剰余金合計		
前期末残高	257,863	385,850
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	146,908	20,898
当期変動額合計	127,986	1,977
当期末残高	385,850	387,827
自己株式		
前期末残高	△35,314	△35,351
当期変動額		
自己株式の取得	△36	—
当期変動額合計	△36	—
当期末残高	△35,351	△35,351

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
株主資本合計		
前期末残高	1,882,074	2,010,023
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	146,908	20,898
自己株式の取得	△36	—
当期変動額合計	127,949	1,977
当期末残高	2,010,023	2,012,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△25,280	△29,599
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	4,357
当期変動額合計	△4,319	4,357
当期末残高	△29,599	△25,241
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△25,280	△29,599
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	4,357
当期変動額合計	△4,319	4,357
当期末残高	△29,599	△25,241
純資産合計		
前期末残高	1,856,794	1,980,423
当期変動額		
剰余金の配当	△18,922	△18,921
当期純利益	146,908	20,898
自己株式の取得	△36	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,319	4,357
当期変動額合計	123,629	6,335
当期末残高	1,980,423	1,986,759

継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法によっております。</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p>	<p>(1) 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 砕石工場に係る有形固定資産（リース資産を除く） 定額法を採用しております。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しておりますが、砕石製造設備に係る機械装置については、法定耐用年数8年に対して、会社所定の耐用年数12年を採用しております。</p> <p>(2) 砕石工場を除く有形固定資産（リース資産を除く） 定率法を採用しております。耐用年数については、原則として法人税法所定の耐用年数を採用しております。</p> <p>(3) 採石権については生産高比例法によっております。</p> <p>(4) 長期前払費用については定額法によっております。</p>	<p>(1) 砕石工場に係る有形固定資産（リース資産を除く） 同左</p> <p>(2) 砕石工場を除く有形固定資産（リース資産を除く） 同左</p> <p>(3) 同左</p> <p>(4) 同左</p>

項目	前事業年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
	(5) リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年6月30日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	(5) リース資産 同左
3. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 期末日現在に有する債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額基準に基づいて計上しております。 (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。 (4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左 (3) 退職給付引当金 同左 (4) 役員退職慰労引当金 同左
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 (2) 連結納税制度 連結納税制度を適用しております。	(1) 消費税等の会計処理 同左 (2) 連結納税制度 同左

追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年7月 1日 至 平成22年6月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年7月 1日 至 平成23年6月30日)
—————	(退職給付引当金) 当社及び国内連結子会社は、平成22年7月1日より確定給付型の適格退職年金制度及び退職一時金制度を改正し、確定給付企業年金及び退職一時金を統合した退職給付制度に変更いたしました。この変更に伴う影響額は特別利益として2,016千円計上しております。

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成22年6月30日)	当事業年度 (平成23年6月30日)																																																																																																																
<p>※1. 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>担保提供資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">現金預金</td> <td style="width: 15%;">100,956千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>243,398</td> <td style="text-align: right;">(44,930千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>95,721</td> <td style="text-align: right;">(95,721)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>215,774</td> <td style="text-align: right;">(215,774)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>439,743</td> <td style="text-align: right;">(235,057)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>18,704</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">1,114,298</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">(591,484)</td> <td></td> </tr> </table> <p>担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,340,000千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1年内返済予定長期借入金を含む)</td> <td>336,530</td> <td style="text-align: right;">(336,530)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">1,676,530</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">(336,530)</td> <td></td> </tr> </table> <p>上記のうち () 内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>2. 保証債務</p> <p>(株) 才田組の工事契約に係る契約履行保証金 29,826千円に対して、再保証を行っております。</p> <p>※3. 関係会社</p> <p>関係会社に対する資産及び負債には次のものがあります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">未収入金</td> <td style="width: 15%;">69,964千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>預り金</td> <td>115,000千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>77,362千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	現金預金	100,956千円			建物	243,398	(44,930千円)		構築物	95,721	(95,721)		機械及び装置	215,774	(215,774)		土地	439,743	(235,057)		投資有価証券	18,704			合計	1,114,298	(591,484)		短期借入金	1,340,000千円			長期借入金				(1年内返済予定長期借入金を含む)	336,530	(336,530)		合計	1,676,530	(336,530)		未収入金	69,964千円			預り金	115,000千円			未払金	77,362千円			<p>※1. 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p> <p>担保提供資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">現金預金</td> <td style="width: 15%;">101,036千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>239,183</td> <td style="text-align: right;">(40,714千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>91,527</td> <td style="text-align: right;">(91,527)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>134,438</td> <td style="text-align: right;">(134,438)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>439,743</td> <td style="text-align: right;">(235,057)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>14,280</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">1,020,209</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">(501,738)</td> <td></td> </tr> </table> <p>担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,340,000千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1年内返済予定長期借入金を含む)</td> <td>501,586</td> <td style="text-align: right;">(501,586)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">1,841,586</td> <td style="border-top: 1px solid black; text-align: right;">(501,586)</td> <td></td> </tr> </table> <p>上記のうち () 内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>2. 保証債務</p> <p>(株) 才田組の工事契約に係る契約履行保証金 33,690千円に対して、再保証を行っております。</p> <p>※3. 関係会社</p> <p>関係会社に対する資産及び負債には次のものがあります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">未収入金</td> <td style="width: 15%;">84,594千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>預り金</td> <td>215,000千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>20,882千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	現金預金	101,036千円			建物	239,183	(40,714千円)		構築物	91,527	(91,527)		機械及び装置	134,438	(134,438)		土地	439,743	(235,057)		投資有価証券	14,280			合計	1,020,209	(501,738)		短期借入金	1,340,000千円			長期借入金				(1年内返済予定長期借入金を含む)	501,586	(501,586)		合計	1,841,586	(501,586)		未収入金	84,594千円			預り金	215,000千円			未払金	20,882千円		
現金預金	100,956千円																																																																																																																
建物	243,398	(44,930千円)																																																																																																															
構築物	95,721	(95,721)																																																																																																															
機械及び装置	215,774	(215,774)																																																																																																															
土地	439,743	(235,057)																																																																																																															
投資有価証券	18,704																																																																																																																
合計	1,114,298	(591,484)																																																																																																															
短期借入金	1,340,000千円																																																																																																																
長期借入金																																																																																																																	
(1年内返済予定長期借入金を含む)	336,530	(336,530)																																																																																																															
合計	1,676,530	(336,530)																																																																																																															
未収入金	69,964千円																																																																																																																
預り金	115,000千円																																																																																																																
未払金	77,362千円																																																																																																																
現金預金	101,036千円																																																																																																																
建物	239,183	(40,714千円)																																																																																																															
構築物	91,527	(91,527)																																																																																																															
機械及び装置	134,438	(134,438)																																																																																																															
土地	439,743	(235,057)																																																																																																															
投資有価証券	14,280																																																																																																																
合計	1,020,209	(501,738)																																																																																																															
短期借入金	1,340,000千円																																																																																																																
長期借入金																																																																																																																	
(1年内返済予定長期借入金を含む)	501,586	(501,586)																																																																																																															
合計	1,841,586	(501,586)																																																																																																															
未収入金	84,594千円																																																																																																																
預り金	215,000千円																																																																																																																
未払金	20,882千円																																																																																																																

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成21年 7月 1日 至 平成22年 6月30日)	当事業年度 (自 平成22年 7月 1日 至 平成23年 6月30日)																																										
<p>※1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">経営管理料</td> <td style="text-align: right;">200,200千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">固定資産賃貸料</td> <td style="text-align: right;">1,942千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">修繕費</td> <td style="text-align: right;">25,160千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">20,936千円</td> </tr> </table> <p>※2. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">2,336千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置</td> <td style="text-align: right;">1,400千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">3,737千円</td> </tr> </table> <p>※3. 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置</td> <td style="text-align: right;">11,023千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">15千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">61千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">11,100千円</td> </tr> </table> <p>※4. 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置</td> <td style="text-align: right;">6,023千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">37千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">6,061千円</td> </tr> </table> <p>※5. 資金受贈益</p> <p>資金受贈益は、過年度に多額の損失を計上した当社のパキスタンイスラム共和国道路公団に対するインダスハイウェイ工事等の関係者が、道路工事に係るプラント等を引き継ぎ、以後、主宰する会社（サイタアフガニスタン）において道路工事で利益を得たことから、過去のパキスタンの道路工事に係る事業承継料及び損失の一部補填として同社から資金を贈与されたものであります。</p>	経営管理料	200,200千円	固定資産賃貸料	1,942千円	修繕費	25,160千円	貸倒引当金繰入額	20,936千円	土地	2,336千円	機械装置	1,400千円	計	3,737千円	機械装置	11,023千円	車両運搬具	15千円	工具器具備品	61千円	計	11,100千円	機械装置	6,023千円	工具器具備品	37千円	計	6,061千円	<p>※1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">経営管理料</td> <td style="text-align: right;">225,200千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">固定資産賃貸料</td> <td style="text-align: right;">1,942千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">22,063千円</td> </tr> </table> <p>※2. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">37千円</td> </tr> </table> <p>※4. 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">2,983千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">62千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計</td> <td style="text-align: right;">3,046千円</td> </tr> </table>	経営管理料	225,200千円	固定資産賃貸料	1,942千円	貸倒引当金繰入額	22,063千円	車両運搬具	37千円	建物	2,983千円	車両運搬具	62千円	計	3,046千円
経営管理料	200,200千円																																										
固定資産賃貸料	1,942千円																																										
修繕費	25,160千円																																										
貸倒引当金繰入額	20,936千円																																										
土地	2,336千円																																										
機械装置	1,400千円																																										
計	3,737千円																																										
機械装置	11,023千円																																										
車両運搬具	15千円																																										
工具器具備品	61千円																																										
計	11,100千円																																										
機械装置	6,023千円																																										
工具器具備品	37千円																																										
計	6,061千円																																										
経営管理料	225,200千円																																										
固定資産賃貸料	1,942千円																																										
貸倒引当金繰入額	22,063千円																																										
車両運搬具	37千円																																										
建物	2,983千円																																										
車両運搬具	62千円																																										
計	3,046千円																																										

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度 (自 平成21年 7月 1日 至 平成22年 6月30日)	当事業年度 (自 平成22年 7月 1日 至 平成23年 6月30日)																				
<p>1. 当事業年度末における自己株式数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">前事業年度末</th> <th style="width: 15%;">増加</th> <th style="width: 15%;">減少</th> <th style="width: 15%;">当事業年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通株式(株)</td> <td style="text-align: right;">302,475</td> <td style="text-align: right;">475</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">302,950</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 普通株式の自己株式の当期増加475株は単元未満株式の買取による増加であります。</p>		前事業年度末	増加	減少	当事業年度末	普通株式(株)	302,475	475	-	302,950	<p>1. 当事業年度末における自己株式数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">前事業年度末</th> <th style="width: 15%;">増加</th> <th style="width: 15%;">減少</th> <th style="width: 15%;">当事業年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通株式(株)</td> <td style="text-align: right;">302,950</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">302,950</td> </tr> </tbody> </table>		前事業年度末	増加	減少	当事業年度末	普通株式(株)	302,950	-	-	302,950
	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末																	
普通株式(株)	302,475	475	-	302,950																	
	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末																	
普通株式(株)	302,950	-	-	302,950																	

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)		当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)	
1株当たり純資産額	314円00銭	1株当たり純資産額	315円01銭
1株当たり当期純利益	23円29銭	1株当たり当期純利益	3円31銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成21年7月1日 至 平成22年6月30日)	当事業年度 (自 平成22年7月1日 至 平成23年6月30日)
当期純利益 (千円)	146,908	20,898
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	146,908	20,898
期中平均株式数 (株)	6,307,144	6,307,050

<p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成21年 7 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)</p>	<p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成22年 7 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)</p>
<p>(4) 取得前後の所有割合及び取得価額</p> <p>① 異動前の出資権の所有割合 — %</p> <p>② 異動後の出資権の所有割合 1 0 0 %</p> <p>③ 取得価額 3 5 百万円</p> <p>(5) 支払資金の調達 銀行借入によっております。</p> <p>(6) その他重要な特約等 HUE FOODS COMPANY LIMITEDに対して平成22年 8 月31 日付で265百万円の貸付を行っております。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p>